

【開催前の準備】 感染しない、させないために日常から予防策を徹底しましょう！

- ・ 主催者、審判員、参加チームのメンバーは、日ごろから「3密（密集、密接、密閉）」を避け、毎日体温を測定し、体調管理に努めてください。
- ・ 特に開催前2週間前は個人の体調記録を作成し、チームで情報を管理してください。開催後に関係機関への情報提供が必要になる場合があります。
- ・ 主催者は、手指用・噴霧式アルコール消毒剤、アルコール性清拭タオルを用意し、会場内に設置します。

【開催期間中の対応】

- ・ 選手やスタッフ、大会関係者以外の体育館への入館は原則お控えいただきますが、選手・スタッフの家族に関しては参加メンバーと同様の対応を行った上での入館は可能といたします。
- ・ 入館時及び開催中の必要と判断した場合に、非接触型体温計で体温を確認させて頂くことがありますのでご協力願います。
- ・ 参加チームは体調記録用紙（参加チーム用）を主催者に提出します。体調記録用紙には会場に入館する全てのチーム関係者を記載してください。
- ・ 審判員などの大会役員も体調管理用紙（役員用）に記録します。
- ・ 発熱者や症状が出ている方の体育館への入館はできません。
- ・ 大会参加者はこまめに手を洗い、アルコール消毒剤で入館時、競技前後に消毒を行ってください。
- ・ 体育館内では控室や更衣を含め、「3密」を避け、食事はできるだけ会場外で行うようにしてください。
- ・ 競技で使用する物品については、競技開始前に消毒を行います。

【競技中の対応】

- ・ 競技中以外は、原則マスクを着用してください（監督やチームスタッフを含め）。
- ・ チーム内でのタオルや飲料の共用は厳禁とします。
- ・ 対戦チーム間の選手の握手、審判員と選手間の握手は行いません。
- ・ チームのミーティングも含め、可能な限り2m（最低限1m）の間隔を空けてください。
- ・ 審判員は試合前後に笛の洗浄を行い、選手に接近して吹笛することを避けてください。
- ・ 記録員もマスクを着用し、副審は記録員に接近して会話をすることは避けてください。

【大会終了後の対応】

- ・ 噴霧式アルコール消毒剤、アルコール性清拭タオルにて、大会で使用した場所、机などの用具・施設を消毒します。
- ・ 消毒で生じた消毒用のタオルなどのゴミは、大会主催者が持ち帰ります。
- ・ 開催の2週間後（11/29頃）を目処に参加チームに発症者の有無を確認させていただき、本交流会の終了としますので、ご協力をお願いいたします。